



AMBITION #117  
サカイ創建株式会社  
建築設計

誰よりも  
輝く未来へ！



アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報 / サカイ創建株式会社

■住所 小牧市大字三ツ済字西之坪1138  
■URL <http://www.sakai.co.jp/>  
■勤務時間 8:00~17:00  
■休日 土曜日、日曜日

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 4年制大学を修了→建設会社に就職→設計として勤務

## —学生時代

建築設計

「小学校5・6年生くらいから世界遺産に興味を持ちはじめ、中学生のときには世界遺産に関する写真集や本をたくさん読んでいました。高校に上がると、建築関係の仕事を就くために大学で建築を学ぼうと考えるようになっていました」

**大学時代のことを教えてください。**

「建築の有名な先生がいると聞き、中部大学工学部建築学科へ進学。建築に関わる法律や建築物の構造など、様々なことを学びましたが、とくに力を入れて学んでいたのは歴史とデザインです。将来は建築史家に」と思っていましたが、お金にならない職業と知り断念。それなら建築士になろうと大学2年生のころから卒業間際まで、自宅近くの建築事務所でインターニンシップを経験しました。働きやすい職場で図面を描く仕事がしたいと考え就職活動を始めたとき、学内企業説明会で現在の職場であるサカイ創建と出会ったのです。土地活用や住宅・施設の建築を主な事業とする会社でしたが、採用試験も受けました。他社の採用試験にならなかった社員の方々の人柄に惹かれ、この会社への入社を決意しました」

### ——仕事について——

「現在はさまざまな物件の設計を担当しています。営業担当者が地主や法人のお客様から建築依頼をもらってくると、現地に行って土地の測量をします。帰りに役所でその土地の規制などを確認して、事務所に戻り現況測量図(測つてきた値を元にした土地の図面)を作成。間取りなどの簡単な配置を決め、営業担当からG.O.サインが出たら、さっそく複雑な配置図や平面図・立面図・断面図などを作成していきます。見積もりを出し、問題がなければ契約成立。その後役所へ申請するための図面を作成し、申請が降りれば工事が始められます」

した。

お忙しいところありがとうございます



## 佐々木 星斗さん

平成7年生まれ 中部大学工学部卒業

•出身高校 愛知県立新川高校

18歳 中部大学工学部建築学科へ進学。建築士事務所でのインターンも経験。

↓  
22歳 サカイ創建株式会社に入社。住宅や施設の設計業務に携わる。

↓  
23歳 業務のさらなる向上とともに、資格取得のための勉強にも励む日々。

今後



## ——なるためには

「建築士をめざすなら、まずは建築をどことん好きになることです。旅行に出かけて、いろんな建築物に触れるのもいいですね。大学生になったら、街で建設現場を見つけたときに、しっかり観察することをオススメします。基礎の組み方や木材の入り方などをよく見て、小さなところこそ吸収するようにして、いれば、建築学科で学ぶ内容がよりイメージやすいですし、社会に出て実際に仕事ををするときにも、とても役に立つと思いますよ」

「建築は人の命を守り、住む人の暮らしやすさを追求するもの」と考えられるようになったとき、「また一步建築の高みに近づいたな…」とやりがいを感じました(笑)。まだ自分の描いた図面が形になつてうれしい…という直接的な経験はないですが、今はがむしゃらに頑張るときだと思っています」

# 常に疑問を持ち続ける!



## 紹介企業情報 / イールック・ソリューションズ株式会社

■住所 一宮市栄3-8-1 レヴァンテビル5F  
■URL <http://www.elook.jp/>  
■勤務時間 9:00~18:00  
■休日 土曜日、日曜日、祝日

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→専門学校・短大・4年制大学のいずれかを修了→システム開発などを行う企業に就職→システムエンジニアとして勤務

――**学生時代**――

「高校入学と同時に親にパソコンを買ってもらったので、家にいるときはずっとPCにかかりついでいました。進学校だったので、3年になると授業前の早朝と授業の後にも補習があつたんです。学校帰りには仲のよい友人と夜遅くまでその日の課題と次の日の予習をする…というような勉強漬けの毎日でしたね」

――**大学時代のことを教えてください。**

「兄弟が多く学費を自分で稼いで大学に行く必要があったこと、パソコンやインターネットの仕組みを知りたいと思ったことなどから、名古屋工業大学工芸学部の情報工学科に進学。自分の好きな授業を受け、時間を自由に使って、アルバイトをしたり、学生生活を楽しめる…と思っていたのですが、予想に反して、学業との両立は難しいことでしょた。新聞社の編集局でアルバイトをしながら、家ではPCに没頭する日々。結局9年間大学生をやって、友人が次々と卒業し大企業で働いていく姿に焦りを感じて、やっと卒業しました」

――**仕事について**

「知人の紹介で外資系生命保険の個人営業の仕事をしましたが、半年で転職。その後、さまざまな企業の業務を支えるコンピューターシステムの開発や保守、運用を行う『イールック・ソリューションズ株式会社』に入社し、システムエンジニアとして働きはじめました」

――**最初に任された仕事は何ですか?**

――**現在の仕事内容を教えてください。**

「業務システムの改善を望んでいる企業に対し、要望に合わせてシステムの改修や新たな機能の追加をするほか、新しいシステムの開発も行っています。また古くなってしまった小規模なシステムを解析し、改修する仕事もいます。まだ古くなってしまった小規模なSEの仕事を基盤にしながら新たなことに挑戦するため独立をめざします」

――**やりがい**

「自分で構成を考えて作り上げたシステムが、お客様の日々の業務を支えている」ということがとてもうれしく、やりがいにつながっています」



柴田 翔平さん

平成元年生まれ 名古屋工業大学工芸学部卒業

・出身高校 愛知県立一宮西高校

18歳 名工大へ進学するも、想像とのギャップを感じ、休学と復学を繰り返す。  
↓  
27歳 現在の職場へ就職。システムエンジニアとして働きはじめる。  
↓  
30歳 SEの仕事を基盤にしながら新たなことに挑戦するため独立をめざす。



――**なるためには**――

「情報系の専門学校や大学に進んで、プログラミングや情報の基礎を学んでおくのがよいと思います。システムエンジニアにもいろいろな種類がありますから、情報を集めて自分がどんな風になりたいのか、見極めることが大切です。また、情報処理学会や人工知能学会から出ている学会誌などには、最新の研究や活用事例などがたくさん載っています。そこから自分が面白いなと思える分野をめざしていくという方法もオススメですよ」

――**お忙しいところありがとうございます**――

「した。

今を大切に!!

アンピ  
シャス的

### 紹介企業情報 / 社会福祉法人 愛知県厚生事業団 愛厚ホーム一宮苑

■住所 一宮市大和町刈安賀字狭間70  
 ■URL <http://www.ai-kou.or.jp/>  
 ■勤務時間 早番7:05~15:50  
     日勤早番7:35~16:20、日勤8:45~17:30  
     遅番10:15~19:00、夜勤15:00~翌9:00  
 ■休日 年間129日

#### なるためには

●必要資格 / 介護福祉士国家資格  
 ●主な進路 / 高校卒業→介護福祉士養成課程のある専門学校・短期大学・4年制大学のいずれかを修了→国家試験に合格→福祉施設に就職

### —学生時代

「中学から本格的に野球をはじめてから、高校・大学と野球ばかりやっていました。高校生活での思い出といえば、高校最後の体育祭に、みんなで丸となって取り組んだこと。将来のことは何も考えていなかったのですが、3年になって進路を決めることになったとき、高校入学時に祖母が要介護となつたことを思い出し、介護の仕事へ進むことを考えはじめました」

#### 大学時代のことを教えてください。

「高校時代の先生から『同じ夢をもつ人がいるところに行きなさい』と言われたことが決め手となり、同朋大学社会福祉学部へ進学しました。

『社会福祉とは何か』を基礎から学び、介護福祉士養成課程の実習や授業のほか、社会福祉の実習・授業も受講。ヘルパー・サークルに所属し、障害者福祉施設でヘルパーのアルバイトとしても働いていました。サークルの紹介で、重度訪問介護従事者という資格も取得。現在は国家試験を受ける必要がありますが、当時は卒業とともに**介護福祉士の資格**を取得することができました

#### —仕事について

「愛知県厚生事業団に入職し、特別養護老人ホーム『愛厚ホーム一宮苑』で働きはじめました。現場に入つて感じたことは、大学での学びはあくまでも基礎だということ。実習のときもそうでしたが、施設ごとにやり方があるので、その施設のルールを覚えていく必要がありました」

### —なるためには

「僕のように大学で専門的な勉強をして介護福祉士の資格を取得して働くという選択肢もありますし、働きながら資格取得をめざしている人もいます。僕は、高校生には先のことより今を大切にしてほしいなと思ってるんです。僕自身、高校時代は野球漬けの毎日でしたが、今とても満足していますし、結果的にそれでよかつたなと思っています。みんなもやりたいことをやって、後悔のない学生生活を過ごしてくださいね」

お忙しいところありがとうございます

### 木全 康太さん

平成5年生まれ 同朋大学社会福祉学部卒業

#### ・出身高校 愛知県立杏和高校

18歳 介護の仕事に就こうと思い立ち、同朋大学社会福祉学部へ進学。

↓  
22歳 大学卒業後、介護福祉士として特別養護老人ホームで働きはじめました。

↓  
25歳 利用者のペースに合わせた介護ができる介護福祉士をめざす。



AMBITIOUS #120

株式会社S-point 部屋セレブ 高畠店

不動産賃貸仲介営業



できない理由ではなく  
できるように行動。

### 紹介企業情報 / 株式会社S-point

■住所 名古屋市中村区太閤通8-30 ARK中村公園 2F  
■URL <http://www.spoint.jp/>  
■勤務時間 10:00~19:00  
■休日 月6日

アンピ  
シャス的

### なるためには

- 必要資格 / 宅地建物取引士 ※必須ではない
- 主な進路 / 専門学校・短期大学・4年制大学のいずれかを修了→不動産賃貸仲介業を手がける企業に就職→営業担当として勤務

「高校生活で記憶に残っているのは、修学旅行でシンガポールとマレーシアへ行ったこと。クラスメイトがバスに置いておいた財布を盗まれたり、公衆トイレの鍵が壊れていて中に閉じ込められたりと、トラブルばかりの旅で刺激的でした(笑)。当時は計算が得意だったので、公認会計士の仕事に興味をもっていました」

**大学時代のことを教えてください。**  
「中京大学が資格取得に力を入れていることを知り、公認会計士の資格が取れるならと進学しました。ただ私の通っていた当時、大学1年目は一般教養の授業がほとんど。2年生のとき、このままではいけない友人と一緒に大学で開講された資格講座を受け、勉強して宅地建物取引士の資格を取得しました。でもそのときは、将来、不動産業界に就職するなんて想像もしていませんでした」

**ー仕事についてー**  
「私はまわりの同世代の友人たちより、早く家庭をもつことになったので『とにかく家族のために1日でも早くたくさんのお金を持って帰らなければ!』と思って就職活動をしました。若くても稼げる会社を探していたとき、見つけたのが現在の職場である「株式会社S-point」だったので。大学で取得した資格もいかせると思い、入社を決めました。入社後は、不動産賃貸仲介の「部屋セレブ」の営業担当として働きはじめました」

**ーやりがいー**  
「やっぱり最後に笑って『ありがとうございます!』と言つていただけるときにはやりがいを感じますね。お部屋が決まったお客様ももちろんそういうのですが、長く空室が続いているあとは、入居が決まったお部屋の大家さんから、感謝していただけるのがうれしいです。また、大家さんと信頼関係を築くことができ、物件の管理など任せいただき、無事満室にできたときなども、すごく感謝していました」

**ー現在の仕事内容を教えてください。**  
「これから住むお部屋を探すためにご来店いただいたお客様に対し、ご要望をお聞きして、希望に沿ったお部屋のご提案などを紹介、見学案内をするのが主な仕事です。また、契約前のお部屋の設備確認や写真撮影をしたり、まだ取引のない業者さんや家主さんを訪問して、新たな取引先になつていただけるようお話をしたりすることもあります。昨年の4月からは、「部屋セレブ高畠店」の店長として、店の運営を任されるようになりました」

**ーお忙しいところありがとうございます!**  
「これまでの経験を活かして、学生のときに専門的な勉強をする必要はありません」と思っています。だから強いていふのであれば、**宅地建物取引士**や法律の勉強をしておいても損はないかななど、いろいろです。それよりもたくさん遊んで、あとは何が起るかわからない将来のため、アルバイトをしてお金を貯めておくといいと思います」

余合 立也さん

平成5年生まれ 中京大学経営学部卒業

・出身高校 愛知啓成高校

22歳 若くても稼げる会社を探して株式会社S-pointに辿り着く。

25歳 不動産賃貸仲介業の営業として働き、部屋セレブ高畠店の店長に。

26歳 夢を叶えるため、新たな知識を増やし力をつけようと模索する日々。



### ー学生時代ー

「高校生活で記憶に残っているのは、修学旅行でシンガポールとマレーシアへ行ったこと。クラスメイトがバスに置いておいた財布を盗まれたり、公衆トイレの鍵が壊れていて中に閉じ込められたりと、トラブルばかりの旅で刺激的でした(笑)。当時は計算が得意だったので、公認会計士の仕事に興味をもっていました」

**ーなるためにはー**  
「不動産業の場合、学生時代までの学びはすべて『点』で、会社に入つて初めて点と点が線でつながり、理解できていくのだと思います。だから学生のときに専門的な勉強をする必要はありません」と思っています。だから強いていふのであれば、**宅地建物取引士**や法律の勉強をしておいても損はないかななど、いろいろです。それよりもたくさん遊んで、あとは何が起るかわからない将来のため、アルバイトをしてお金を貯めておくといいと思います」



### ーなるためにはー

「不動産業の場合、学生時代までの学びはすべて『点』で、会社に入つて初めて点と点が線でつながり、理解できていくのだと思います。だから学生のときに専門的な勉強をする必要はありません」と思っています。だから強いていふのであれば、**宅地建物取引士**や法律の勉強をしておいても損はないかななど、いろいろです。それよりもたくさん遊んで、あとは何が起るかわからない将来のため、アルバイトをしてお金を貯めておくといいと思います」

色々なことにトライしよう!  
進むべき道へのヒントがあるかもしれません!



アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報 / 株式会社アドキットインフォケーション

尾張一宮支社

■住所 一宮市末広1-14-6 AD-KITビル

■URL <http://www.ad-kit.co.jp/>

■勤務時間 9:00~18:00

■休日 土曜日、日曜日

### なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→4年制大学を修了→広告代理店に就職

## ー学生時代ー

「本を読むことがとても好きで、将来は編集や文章を書くような仕事をしたいな」となんどなく思っていました。その後、高校の先生の影響で英語が好きになり、もっと英語を学びたいと思うようになつたんです」

### 大學時代のことを教えてください。

「進学した名古屋外国語大学は、学生の3分の1が外国人で、ネイティブの先生も多かったため、日常的に英語でコミュニケーションをとっています。日本にいながら留学気分を味わえる場所でした。授業では英語でディスカッションをして、異なる文化やさまざまな価値観について、日々学んでいました。卒業論文では、インターネットが普及した現代におけるフリーペーパーの存在意義について研究。そのときは、まさかフリーペーパーを仕事にするとは思つてもいいなかつたんですけどね(笑)」

### ー仕事についてー

「就職活動では、接客や人とのコミュニケーションができる職種を探し、飲食企業を積極的に受け付いました。そんなとき、当時よく読んでいた、飲食業を多く扱うフリーペーパー『咲楽』を思い出したのです。制作会社の株式会社アドキットインフォケーションの試験に挑戦し、春から総合職として働くことに。ーー事業から映像制作・店舗の看板やブライダルまで手がける広告代理店ですが、入社後は自社媒体であるクーポン付き月刊フリーペーパー『咲楽』の営業担当となりました」



## ーなるためにはー

「普段から雑誌・新聞・小説・エッセイなど文章を読んで、さまざまな表現方法に触れることが大切です。原稿を書くときやお客様と接するとき、「どうすればうまく伝わるのか」悩むことがあります。そんなとき、自分のなかに表現の引き出しがたくさんあれば、必ず役に立つはず。また、相手の立場に立って考える力や、信頼関係を築くための「コミュニケーション」能力も必要です。学生生活のなかで、いろんな価値観や視点を身につけておくといいと思います」

お忙しいところありがとうございます

## 横井 逸美さん

昭和61年生まれ 名古屋外国語大学現代国際学部卒業

・出身高校 愛知県立尾西高校

22歳 以前から興味があったフリーペーパー『咲楽』の制作会社へ就職。

24歳 業務での考え方やコツがわかり、仕事を楽しむようになる。

32歳 紙媒体だからこそできることを摸索し、地域に根付く存在をめざす。

今後





AMBITION #122  
株式会社grunch  
映像作家

良いものを  
つくる



アンビ  
シャス的

■ 紹介企業情報/ 株式会社grunch (グランチ)

- 住所 名古屋市中区丸の内2-10-11 リブラ丸の内6 405
- URL <http://www.grunch.co.jp/>
- 勤務時間 10:00~19:00ほか
- 休日 土曜日、日曜日、祝日

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 大学または専門学校で映像制作を学ぶ→映像制作会社に就職

大学では何を学びましたか？

「南山大学の人文学部で民俗学を専攻しました。卒論では小笠原諸島の民謡をテーマに、現地の人々に話を聞いて民謡のルーツをたどる研究も。また、友人と有志でフリーペーパーをつくりたこともいい経験に。店への営業から制作・配布まですべて自分たちで行いました」

――仕事について――

「企画をすることが好きで、卒業後は旅行代理店に就職。3年間勤務しましたが、販促のチラシで文章を書いたりしているうちにものづくりの仕事がしたくなり、転職を決意。

広告制作会社に転職し、求人広告を中心としたグラフィックや動画のディレクションを担当しました。その後、もっといろいろな映像制作に挑戦してみたり、映像メインの会社として独立しました」

現在の仕事内容を教えてください。

「VP(Video Package)と呼ばれる広告専門の映像制作を担当しています。採用HPのリクルーティング動画や、商品PRを目的としたものなど、内容は多岐にわたります」

心がけていることは？

「クリエイントにイメージ以上のものを提供できるように、最新機材やひねりのある演出など、新たな試みを積極的に取り入れるようにしています。普段の生活で『これを映像にいかしてみよう』と思いついたりと、常にひらめきのアンテナを張つて過ごすことも意識しています」

――やりがい――

「クライアントから次の仕事でも声をかけてもらえることがやりがいです。映像は感覚的な要素が多く、数值では表れない感情に訴える手法を探るうちに、時には思いもよらないものができあがつたりすることも仕事の面白さです」

――学生時代――

「子どものころから絵や文章を考えるのが好きで、自分で漫画を描いていました。中学・高校では野球部に所属し、高校3年の夏まで部活動に夢中で打ち込みました。野球を通して、最後まで投げ出さずにやり遂げる力が身についたと思います」

映像制作の流れを教えてください。

「まずはクリエイントにヒアリングして動画の目的を明確にし、何をどう表現して伝えるかというコンセプトと構成案を作成。撮影内容が決まつたら、撮影の手配や日程調整、当日の監督さらに編集業務と音撮りまで、完成までのすべてのマネジメントを行います。年間50本ほど

映像をつくっています」

お忙しいところありがとうございます！



――なるためには――

「映像作家に求められるのは、物事を自分で決めていく決断力です。動画編集などのスキルは就職後でも習得できます。それ以上に、撮影現場でOKと言い切れるように、学生のうちから何事にも受け身にならず、自分がいいと思うものを判断していく姿勢を大切にしてみてください。また動画の発信先は国内だけではないので、英語の勉強も役立つと思います。「いいものをつくりたい」という気持ちを大切に、自分なりのセンスを磨いてください！」

小椋 健太さん

昭和57年生まれ 南山大学人文学部卒業

・出身高校

愛知県立津島高校

18歳

↓

26歳

↓

33歳

青春時代を野球に捧げたことで、何事もやり遂げる力が生涯の財産に。

広告制作会社へ転職。年間100本以上の動画を担当してスキルを習得。

制作会社を立ち上げ、企画から完成までのすべてを担う映像作家に。



迷ったらまず  
一歩をふみ出して!!



アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報 / 株式会社代々木アニメーション学院

- 住所 名古屋市中村区椿町1-9 第1太閤ビル
- URL <https://www.yoani.co.jp/>
- 勤務時間 8:30~17:30
- 休日 シフト制

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→4年制大学を修了→学校を運営する法人・企業に就職

## —学生時代—

専門学校職員

「私の通っていた星城高校はスポーツ系の部活動が盛んで、県外から入学して寮で暮らしながら部活に励んでいた同級生もいました。そんななか特に打ち込めるものもなく、フラフラしている自分に焦りを感じていたし、卒業後は就職すべきなのか、進学すべきなのかわからず状態でした。そんなとき、高校2年のときの担任だった先生が『学校事務とか面白いぞ』と言つたのです。この言葉が私の人生に大きな影響を与えました」

### 大学時代のことを教えてください。

「やりたいことが決まっていないな

ら、幅広く学べる学部で自分のやりたいことを学びながら頑張りました

ればいい」という高校の先生からのアドバイスもあり、名古屋学院大学商学部に進学。いざ大学に入ると、大学祭実行委員会の活動に夢中になりました。3年次には学祭にタレントを呼ぶためにイベント仲介会社とやりとりをしたり、学生にとっては大金の300万円の予算のなかで企画を調整したり…。今となっては、このときやつていた『調整役』という立ち位置が現在の仕事に直結しているなど感じています」

### 仕事について

「新卒で、就職したい人のお手伝いをする人材派遣会社に就職しましたが、もっとゆっくりと成長を見ながら人と関わみたいと思い転職。

代々木アニメーション学院の事務職員として働きはじめました」

### 現在の仕事内容を教えてください。

「平日は学校の経理や資料の発送、電話対応のほか、高等部の学生の出席を取りに行ったりもします。ま

た、在学生の進級学費ローンについて親御さんと話し合い、一緒に手続きをしたり、毎週日曜日の入学希望者向けのイベントでは、事前準備や当日の来場者対応のほか、親御

さんから入学の相談を受けて話し込んだりすることもあります」

大切にしていることは?

「学費の話をするので、各家庭の事情も伺いながら、学生と親御さんの気持ちに寄り添って、信頼関係を築くことを大切にしています」

### —やりがい

「学生生活の悩みなどを、私のいる受付に立ち寄つて話していく子も多いです。そんな子たちが、卒業公演を終えて「2年間ここに通えてよかったです!」と報告に来てくれる、私も一緒に成長できたかな」とやりがいを感じます。声優やアニメーターとして活躍する卒業生も会いに来てくれるので、これからもっと楽しみなことが増えていきそうです!」

なかむらあやの  
**中村文乃**さん

平成4年生まれ 名古屋学院大学商学部卒業

#### ・出身高校

星城高校

**17歳** 高校の担任の「学校事務が面白いぞ」という言葉が、ずっと頭の中に残る。

**20歳** 大学祭実行委員会として活動。自分には『調整役』が向いていると実感。

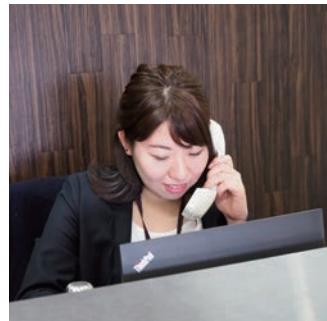
**27歳** 専門学校職員として、人とゆっくり関われるよろこびを感じながら働く。

今後



### —なるためには

「人の話をしっかりと聞いたうえで、その人にとってベストな答えを『提案』できる人が向いています。また、何かに特化せず、いろんなことに挑戦し



した。

「お忙しいところありがとうございます」と、声優さんの名前を覚えました(笑)。ほかにも営業的な仕事やお金の管理、学生とのやりとり…と業務内容が多岐に渡るので、いろんなことにに対応できるとよいと思います」



AMBITIOUS #124  
株式会社スギヤマ薬品  
薬剤師

今、出来ることを  
全力で!

アンビ  
シャス的

### 紹介企業情報 / 株式会社スギヤマ薬品

- 住所 名古屋市千種区内山2-13
- URL <https://sugiyama-club.jp/>
- 勤務時間 シフト制
- 休日 月9~10日

### なるためには

- 必要資格 / 薬剤師免許
- 主な進路 / 高校を卒業→大学(6年制薬学部)を修了→薬剤師国家試験に合格→ドラッグストアに薬剤師として就職



「文武両道を掲げていた高校だったので、勉強にも部活にも力を入れていました。所属していた剣道部で主将を務め、高校最後の団体戦ではチームを優勝に導くことができ、一番の思い出になっています。将来については、小学生のころから漠然と医療関係の仕事へ憧れがあり、人の役に立てる責任ある職業に就きたいと思っていたので、薬剤師を志すようになります」

**大学時代のことを教えてください。**  
「愛知学院大学薬学部に入学し、物理・生物・化学に加え、薬の作用を学ぶ薬理学、用途に応じた薬の形などについて学ぶ製剤学、疾患・病態なども学びました。大学5年次には病院・調剤薬局・ドラッグストアへ実務実習に行き、6年次は卒業研究論文に就職活動、卒業試験勉強、国家試験勉強とにかく忙しい日々を送りました」

**○仕事について**  
「OTC医薬品(一般用医薬品)と呼ばれる市販薬に興味があり、病院や調剤薬局ではなくドラッグストアの薬剤師になろうと思つていました。医師からの処方箋にもどづいて調剤するだけでなく、薬剤師が直接患者さまから症状を伺い、自らの判断で市販薬を提案・販売できるのがドラッグストアの薬剤師の特徴です。スギヤマ薬品へ入社後は、大学での学びをもとに薬剤師としての研修を受け、その後店舗での経験を重ねていきました」

**○やりがい**  
「医師に聞きそびれてしまつたことなど、患者さまからの相談を受け、それを解決できたときはうれしいです。また、患者さまの症状を伺つて市販薬を提案・販売し、後日「よくなつたよ、ありがとう!」と言つていただけるのは、ドラッグストアの薬剤師ならではのやりがいです。次々と新しくなっていく薬の知識を常に勉強しなくてはいけませんが、その

柴垣 幸平さん  
平成2年生まれ 愛知学院大学薬学部卒業

#### ・出身高校 愛知県立一宮興道高校

- 18歳 楽薬剤師を志し、愛知学院大学薬学部へ入学。6年間の大学生活がスタート。
- ↓  
24歳 国家試験に合格。OTC薬品も扱えるドラッグストアの薬剤師になる。
- ↓  
28歳 店舗の調剤責任者として、患者さまに指名される薬剤師をめざす日々。



した。

お忙しいところありがとうございます



「大学の薬学部で6年間学び、薬剤師の国家試験に合格する必要があります。幅広い年齢層の患者さまと接する仕事なので、思いやりのある心をもつてること、そして医師や看護師とも連携をとるため、コミュニケーション能力があるといいですね。特別なスキルが必要な仕事ではありませんが、薬剤師になる前もなった後も、とにかく勉強が続きます。僕は勉強が得意ではありませんでしたが、努力して薬剤師になることができましたよ!」

### —学生時代

### —なるためには

笑顔を忘れず

毎日楽しくみ

## 紹介企業情報 / 株式会社ホテルグランコート名古屋

■住所 名古屋市中区金山町1-1-1  
■URL <https://www.anacrownplaza-nagoya.jp/>  
■勤務時間 11:00~22:00の間でシフト制  
■休日 年間102日

アンビ  
シャス的

### なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→専門学校・短期大学・4年制大学のいずれかを修了→ホテルに就職→ホテル内レストランに配属

## —学生時代

## レストランサービススタッフ

「そもそも人見知りで、人と目を合わせることすら苦手だったのですが、高校生活でのさまざまな経験を通して、徐々に人と話すことに抵抗がなくなっていました。高校の友人が、平日は部活をしていたので、休みの日にみんなで名古屋まで遊びに行くのがすごく楽しみでしたね」

### どんな専門学校時代でしたか?

「大学生だった兄がホテルでアルバイトをしていた影響もあって、『一流の接客を極めたい!』と大原トラベル・ビス技能検定やサービス介助士の資格にも挑戦。学校での授業が終わるとホテルでアルバイトをしていました」

### 仕事について

「説明会で先輩社員がイキイキと話す姿に惹かれて、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋への就職を決めました。最初の1ヶ月は研修期間で、各部署を順番に回り仕事を学ぶ日々。その後、ホテル29階にある中国料理レストラン「花梨」へ配属されました」

### 最初に任された仕事は何ですか?

「料理をお客様のテーブル近くまで運ぶランナーという仕事です。まだ仕事を覚えられないなかった新人のころ、お客様からの質問にスッと答えられなかったことがすごく悔しかったのを覚えています」

「説明会で先輩社員がイキイキと話す姿に惹かれて、ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋への就職を決めました。最初の1ヶ月は研修期間で、各部署を順番に回り仕事を学ぶ日々。その後、ホテル29階にある中国料理レストラン「花梨」へ配属されました」

「まず一番に『笑顔』。プライベートで嫌なことがあるても、お客様の前では出しません。また、いつも全体を把握していないければならない仕事なので、小さなことも忘れないように手を取っています」

### やりがい

「最近、私のサービスを求めて来店してくださる『顧客』ができました。そのお客様が『梶浦さんいる?』と言つて来てくださると、すぐくぅれしいですし、やりがいにつながっています。常に全体を見てどんな仕事もこなす、私の憧れの先輩のように、名前を呼んでくれる顧客のお客様がもう増えるように頑張りたいです」

梶浦 亜季さん

平成25年生まれ 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校卒業

#### ・出身高校

愛知県立美和高校

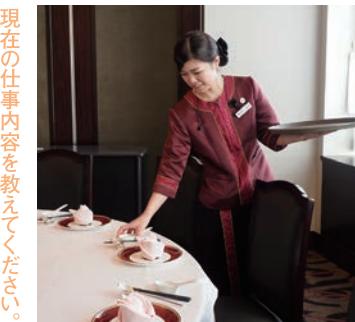
18歳 兄の影響を受け、一流の接客を極めるためホテル業界を志望する。  
20歳 ホテルに就職。中国料理レストランでサービススタッフとして勤務。  
22歳 憧れの先輩のようにお客様に必要とされるスタッフをめざす。



名取

## —なるためには

「必須資格は特にありませんが、ホテルには外国からのお客様も多くいらっしゃるので、英語や中国語などができると役に立ちますよ。また、私自身はアルバイトでサービス業を経験し、専門学校でも学んでいたので、入社するころには料理の乗ったトレーラーお皿の持ち方などが身についていました。働きはじめたころはわからないことが多かったです。何かひとつほかの同期よりできることがあったことで、働くうえでの自信につながりましたよ」



# 人と人の つながりを 大切に。



アンビ  
シャス的

## 紹介企業情報/ 名古屋地方裁判所

■住所 名古屋市中区三の丸1-4-1  
■URL <http://www.courts.go.jp/nagoya/>  
■勤務時間 1日7時間45分  
■休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

## なるためには

●必要資格 / 特になし  
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学→裁判所職員採用試験に合格→事務官→裁判所職員総合研修所入所試験に合格→1~2年間の研修→書記官

## —学生時代

「演劇部に所属していく部活を中心の高校生活を送りました。私の担当は、役者と小道具。演劇を通して、ひとりの力で何かをするというよりも、人と関わって何かを作り上げていくことの楽しさを実感しました。将来のイメージは、漠然とですが人の役に立つ仕事。高校卒業後名古屋大学法学院に進学しました」

## 大學時代について教えてください。

「ゼミで選択したのは、民事訴訟法について。裁判の始まりから終わりまでどういう手続きを踏んで進むのかを勉強しました。あとは、実際に裁判例にもどづいて手続きの視点からみた賛成の立場、反対の立場をとつてディベートする機会もあり、他大学の方とも議論して知識を深めてきました」

## —仕事について

「この仕事を知ったのは、大学1年次の説明会。そのときは、『縁の下の力持ち。黒い服を着て働くかっこいい仕事』という漠然としたイメージでした。目標として意識はじめたのは、3、4年次。実際に事務官として働いている人の話を聞く機会があり、「裁判手続のプロフェッショナル」というかつこよさもありました。」

「私はこの仕事は、人の人生に関わるもの。書記官にしかできない権限の仕事をあるので、責任のある立場で裁判に関わることがやりがいです。裁判が始まつて最後に判決や和解にいたるまで、自分の名前で記録化したものを裁判官が見て進んでいます。そのとき自分がこの裁判に関わっているという実感が湧きます」

## —やりがい

「職員総合研修所入所試験に合格して一定期間の研修を受ける必要があります。私は2年間事務官として働き、入所試験に合格し、1年間の研修を受けました。裁判所は、育休などのワークライフバランスをはかるための制度も充実しているので女性も働きやすい職場なのもうれしいです。私は法学院を卒業しましたが、法学院以外の人も一緒に働いています。法律の知識は働きながら覚えていけば問題ありません。また協力して物事を進めていくコミュニケーション能力が同じくらい大きいです」

## —ありがとうございます。



「事務官として働きはじめて最初に苦労したのは、中立の立場を念頭においたわかりやすい説明の仕方。一般の方には馴染みのない手続きが多く

「なるためには

「まず、裁判所職員(事務官)採用試験に合格する必要があります。書記官として、進行補助や裁判の記録をおこなうなど、責任のある立場で裁判に関わっているという実感があります」

・出身高校 愛知県立一宮高校

河田 朋子さん  
昭和62年生まれ 名古屋大学法学院卒業

18歳	演劇部に所属し、みんなでひとつのものを作り上げる楽しさを実感。
↓	
23歳	名古屋大学に進学し、法律の知識を学ぶ。卒業後、裁判所事務官の道へ。
↓	
31歳	書記官として、進行補助や裁判の記録をおこなうなど、責任のある立場で裁判に関わっているという実感があります。

